



## News Release

関係者 各位

2010年12月28日

### 第31回動物臨床医学会年次大会で、 特別セミナー「猫 v.s. ウイルス 第一章 ヘルペスは攻略できるか」開催 — 会場は立ち見もでる盛況ぶり —

11月19～21日にかけ、グランキューブ大阪（大阪国際会議場）で、第31回動物臨床医学会年次大会が開催されました。猫感染症研究会による特別セミナー、「猫 v.s. ウイルス 第一章 ヘルペスは攻略できるか」が大盛況となりましたので、ご報告いたします。

発表の概要に関しましては下記のとおりです。

#### 猫感染症研究会 特別セミナー「猫 v.s. ウイルス 第一章 ヘルペスは攻略できるか」

●開催日時：11月21日（日）10：15～11：15（10階 第4会場）

●座長：遠藤 泰之 先生（鹿児島大学）

●演題：「猫ヘルペスウイルスI型（FeHV-1）感染による眼の臨床症状」

余戸 拓也 先生（日本獣医生命科学大学）

「今だからこそ猫ヘルペスウイルス感染症」

前田 健 先生（山口大学）

#### ●セミナー内容：

余戸拓也先生は、FeHV-1によりさまざまな臨床症状を示す猫ウイルス性鼻気管炎（FVR）について、主に講演した。結膜浮腫、流涙、鼻水、よだれ等、FVRの典型的な症状を解説し、多摩獣医臨床研究会の犬・猫の疾病統計資料によると、FVR+猫カリシウイルス感染症（FCI）という組み合わせの症例が非常に多いことを紹介。FeHV-1による眼疾患の診断と治療の注意点、そしてワクチン接種での予防が最も重要だが、日本は接種率が低いことに触れ、治療だけでなくワクチン接種率を上げるのも獣医師の使命ではと説いた。質疑応答では、ウイルス再活性化の危険があるステロイドは、ウイルスの有無を確認してから使うこと、また、ワクチンは毎年接種しないと予防抗体価が上がらないこと等を説明した。

前田健先生は、まず、同属のウイルスを例に FeHV-1 とはどんなものかを解説。感染猫の抗体が陽性であってもウイルス分離されること等について講演し、ここでも、ウイルスを再活性化させない、つまり発症予防にとってワクチン接種が一番重要であることを再確認した。質疑応答では、自然感染とワクチンでの免疫賦与について、ヘルペスを発症した症例へのワクチン接種のタイミング、について答えた。

発表の後設けられた討論会も、ワクチン接種と症状の度合い、ステロイドの使用方法、内服薬について等、実践的な意見交換が活発になされた。



余戸 拓也 先生



前田 健 先生

**猫感染症研究会 JCVIM/JSVCP/JSVD 2011 年年次大会では、  
「猫 v.s. ウイルス 第二章 猫の歯肉口内炎は攻略できるか！」  
をタイトルに講演開催決定!!**

来る3月11～13日、パシフィコ横浜で行われる、日本獣医内科学アカデミー/日本獣医臨床病理学会/日本獣医皮膚科学会 2011 年大会 (JCVIM/JSVCP/JSVD 2011) において、猫感染症研究会による講演「猫 v.s. ウイルス 第二章 猫の歯肉口内炎は攻略できるか!」の開催が決定いたしましたので、お知らせいたします。

発表の概要に関しましては下記のとおりです。是非ご参加ください!

**猫感染症研究会 講演 「猫 v.s. ウイルス 第二章 猫の歯肉口内炎は攻略できるか!」**

●開催日: 3月13日(日) 16:45-17:30

●開催場所: 日本獣医内科学アカデミー/日本獣医臨床病理学会/日本獣医皮膚科学会  
2011 年大会 (JCVIM/JSVCP/JSVD 2011) パシフィコ横浜 418 会場

●講演タイトル: 「猫 v.s. ウイルス 第二章 猫の歯肉口内炎は攻略できるか!」

●演者: 藤田 桂一 先生 (フジタ動物病院)、前田 健 先生 (山口大学農学部獣医微生物学教室)

**【猫感染症研究会とは】**

●設立: 2008年1月

●事務局: メリアル・ジャパン株式会社

●活動内容:

日本において、古くから人間と一緒に暮らしてきた猫。「猫感染症研究会」は、猫と人間がこれからも一緒に暮らしていくために必要な、猫の感染症に関する情報を発信し、その研究を促進するために2008年に設立されました。猫感染症研究を自ら企画実行するとともに、関連研究者をサポートすることによって、日本から世界に向けた情報発信を促進することをめざしています。

●コアメンバー:

辻本 元 先生 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医内科学教室

遠藤 泰之 先生 鹿児島大学農学部臨床獣医学講座内科学分野

藤野 泰人 先生 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医内科学教室

**【猫感染症研究会 WEB サイトのご案内】**

猫と人間が楽しく暮らしていくための猫の感染症情報サイト

<http://www.jabfid.jp>

猫白血病ウイルス感染症 (FeLV)、猫免疫不全ウイルス (FIV) 等、猫の感染症について、最新の知見を紹介しています。今後も、海外の猫に関するさまざまな文献等を翻訳、掲載予定。ぜひご覧ください!

■本件に関するお問い合わせ、取材等に関する窓口■

**猫感染症研究会**

**Japanese Advisory Board on Feline Infectious Diseases**

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル 8F

メリアル・ジャパン株式会社 学術部内 担当: 坂田 義美

TEL 03-5251-8177 FAX 03-5251-8194

お問い合わせ先: [jabfid@merial.com](mailto:jabfid@merial.com)

**JA B FID**

